

認可地縁法人へのプロセス

2020年9月18日

Ino.	推進項目	現状(町づくり協議会)	認可地縁法人	担当	推進	完了日	関連資料・課題
1	① 法人の種類	認可地縁団体(名張市長の認可) NPO法人 一般社団法人	認可地縁法人 ・認可地縁法人の範囲 ・すずらん台地域(西1~西4・東1~東5番町)	1 部会 和田 和田 和田	◎	7/17	地縁法人の選択
	② 法人の名称	すずらん台町づくり協議会	地縁法人すずらん台町づくり協議会		◎	7/17	推進委員9名
	③ 法人住所	名張市すずらん台東3番町220番地	名張市すずらん台東3番町220番地		◎	7/17	従来継続
	④ 法人事務所	すずらん台市民センター	すずらん台市民センター・きすな 実務を行う場所を検討		△	7/17	従来継続
	⑤ 法人電話番号・メールアドレス	0595-68-1007			△	7/17	新期を検討 サロンきずな他
	⑥ 若人、有識者の参加手段						
2	① すずらん台住民への説明会	各区自治会1世帯1票制 入会届があった全賛同者の参加が必要 欠席者の委任状が必要	8月町協だよりで住民へ1回目周知 月々町づくりニュース発行 全住民からの入会者が1票となる 代議員を選出することができる(1世帯1票に) 入会届の過半数が必要	2 部会 和田 廣岡 田岡 廣岡 小林	◎	8/5	すずらん台町づくりニュース 8月 原稿25日締 総会前の事前仮承認 規約設定 規約設定
	② 住民へのQ&A				△		
	③ 総会での承認				△		
	④ 町協・各区役員へのQ&A				△		
	⑤ 推進状況の精査				△		
3	① 地縁法人化時の構成員名簿	各区自治会会員となっている ・各区自治会との調整が必要	町協に対し法人化への会員届が必要 ・住民の過半数が必要 ・法人化の入会届は各区自治会が取りまとめる ・各区自治で名簿の作成 ・自治会未入会世帯はどう扱うのか ・法人化の入会届は各区自治会が取りまとめる	1 田岡 吉川 吉川 廣岡 吉川	△		規約設定 規約設定 時期の設定 名簿の統一化 地縁法人は市民として対応の規約
	② 個人情報の流出防止						
	③ 構成員の一元化						
	④ 非会員の対応・情報公開						
	⑤ 構成員のメンテナンス						
	⑥ 入会届の取りまとめ						
4	① 町協規約の改定		規約改定(案)⇒名張市にて法的に可能かの検討中	1 田岡	△	7/17	
	① 町協が締結している覚書・ ② 協定書の見直し ③ 各区規約との整合	個別の保管・改定承認	総覚書のリスト化 改定目録	1 長曾 長曾 長曾			規約設定の定例フォーマット USBまたはPC管理
	① 町協体制 ② 町協役員の選出方法と任期 ③ 組織図の作成・広報	各区持ち回りで1年間 町協・自治会活動	現行組織体系の見直し ・会長職は1年でいいのか	1 和田 田岡 廣岡	△		体制表と規約の整合 会長業務の引継ぎ

I.No.	項目	現状(町づくり協議会)	認可地縁法人	担当			完了日	関連資料・課題
					推進			
6	① 会計 ② ・銀行印の新規作成 ③ 会費と支出の紐づけ ④ 非課税対象のエビデンス	単式簿記 ・すずらん台町づくり協議会会長え印	複式簿記採用時の問題点	1	池田 小林 大橋 池田	△		5パターンの例題
7	① 有形・無形資産のリスト化 ② 組織内資産のリスト化 ③ 非課税のリスト化 ④ 売り上げの課税確認 ⑤ 会計ソフトの構築	判明している物 ・ライトカー・軽トラック ・広報車	財産対象の調査 ・町協として購入した物全てを計上するのか 複式簿記にした時の問題点 運用の適用・ソフトの購入	1	大橋 和田 池田 池田 和田		8月7日 検討	10万円以上が対象
8	① 地域ビジョンの改定	2011年度版 6項目	地縁法人化に即した改定(案)の検討 4項目 ・ビジョンの継続審議	1	小林 和田	△	8月7日	
9	① 市へ認可申請 ② 認可の審議 ③ 認可・承認・発信		住民承認・総会終了後	2	和田 和田 廣岡			
10	① コミュニティ事業の精査 ② 事業の利益拡大 ③ 新規事業の設立	子ども支援		1	山田 山田 田岡			